

閲覧室アンケート結果概要(令和元年度)

[資料14]

○方法: 閲覧室に設置したアンケート用紙を回収 ○期間: 令和元年4月1日～令和2年3月31日 ○回答数: 35件

1、選択肢中の上位回答(回答数に占める割合)

性別 : 男性(71.4%)、女性(28.6%)、未回答(0.0%)

国籍 : 国内(91.4%)、日本以外(8.6%)、未回答(0.0%)

職業 : 公文書館、資料館、図書館、博物館等の業務(8.6%)

学生(学部・大学院)(22.9%)、教職(8.6%)

主な来館目的 : 学術論文、卒業論文、修士論文執筆のため(22.5%)、

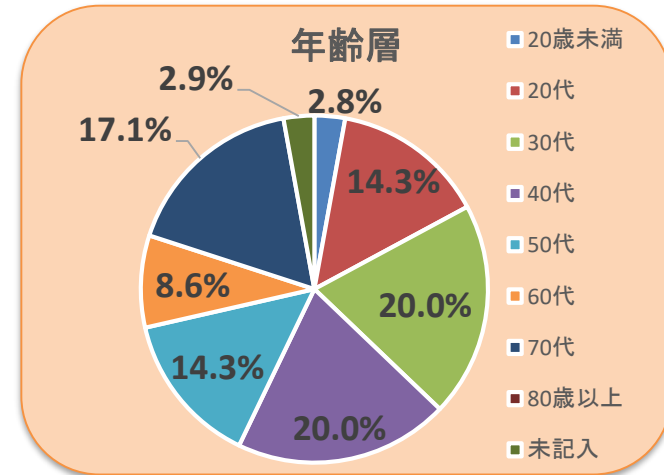
学術上の調査研究のため(30.0%)、趣味・歴史等への関心から(15.0%)

来館目的達成の成否 : はい(74.3%)、いいえ(5.7%)、未回答(20.0%)

館を知った主なきっかけ : 知人から聞いた(25.7%)、公文書館、資料館、図書館(17.1%)、当館ホームページ(22.9%)、論文等で(8.6%)

資料を知った主なきっかけ : 来館前にDAを見て(61.4%)、来館後閲覧室でDAを検索して(2.3%)、

来館前に、論文等を読んで(6.8%)、来館前に友人・知人・仲間うちで聞いて(11.4%)



2、主な意見、要望等(自由記述欄コメント)

- ・資料の撮影の際に、三脚および撮影台を使用できるようにしてほしい。
- ・鉄道関係の資料をDAでもっと閲覧できるようにしてもらえるとありがたい。
- ・閲覧室のPCから国会図書館の資料も閲覧できるようにしてほしい。
- ・撮影自由なのはありがたいが、他の利用者のシャッター音等を消してもらえないか。

